

○ 10月21日(月)

府立学校スクールミーティング(福知山高校・福知山三和分校)

---



○ 安藤 委員

福知山高校で、特色ある教育活動の授業や取組を拝見しました。

専門学科の特色ある取組である「みらい学」では、地域に関する事柄をテーマに、各グループで趣向を凝らした活発な意見交換がされていました。中でも、「KTR活性化」や「北部医療問題」のテーマは大変興味深く、自分の足で地域の情報を収集したり、ボランティア活動から得た経験を活かしてプレゼンに盛り込むなど、研究へ取り組む意欲が感じられました。山積みになった実験結果を前に、苦労話や楽しさを語ってくれた生徒もいて、探究心を揺り動かす醍醐味は本当に楽しそうでした。2週間後に迫る研究発表でも後輩の目標となり、互いの学習に活かせる良い機会になるよう期待しています。

三和分校では、のどかな環境の中で、農業科や家政科の特色を生かした実習や体験活動に取り組む生徒の姿を拝見しました。地域の方々に苗の育て方を教わったり、育てた花やオリジナルのスイーツを自分たちで販売するなど、地域の方々と広く関わりながら生徒自身が達成感や意欲を感じ、本当に楽しそうに活動しているのがとても印象的でした。また、個々の課題に向き合い自立支援や基礎学力の定着を図る工夫をするなど、全教職員の丁寧で温かい指導がよく伝わってきました。

本校・分校ともに、今後も特色ある取り組みをさらに充実させていって欲しいと願っています。